

令和5年度 シラバス

教科	国語	科目	古典探究	単位数	2	履修学年	2	学科・コース	普通科・理数科																				
教科書	第一学習社『高等学校精選古典探究』			副教材等	いいずな書店『古文単語 330 三訂版』 数研出版『体系古典文法 九訂版』 『古典速読トレーニング』 桐原書店『漢文必携 五訂版』			担当者	西山・丹・五十嵐																				
1. 科目の目標				2. 学習の進め方や留意点				3. 評価の観点と函中コンピテンシー																					
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				言語文化で学習した内容を踏まえ、古典作品をより深く読み解いていくことを目指す。すべての文法事項について詳しく説明していくことはないため、1 年次の古典文法の理解が不十分な場合には、自学自習が求められる。 授業では、それぞれの作品に見られるものの見方や考え方を捉えるとともに、文章の読み方についてクラス内で討議したり、自分なりにレポートにまとめたりする活動を中心とする。ことばを根拠に自分の意見を作り上げることを大切にしてほしい。 復習として、題材の文法事項の確認を行ったり、授業で行われる速読などの問題の解き方について解答解説に従って解き直したりすることも良いだろう。単語・文法・解法をすべて身につけることで、古典を得意科目にしてほしい。				<table><tr><td></td><td>知識・技能</td><td>思考・判断・表現</td><td>主体的に学習に取り組む態度</td></tr><tr><td>傾聴力</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>思考力</td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>協働力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>先見力</td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr></table>			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	傾聴力	○	○		思考力		○	○	協働力	○	○	○	先見力		○	○
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度																										
傾聴力	○	○																											
思考力		○	○																										
協働力	○	○	○																										
先見力		○	○																										

4. 学習計画と評価規準

月	単元・学習内容	時間	知識・技能	思考・判断・表現（すべて「読むこと」）	主体的に学習に取り組む態度
4	『古今著聞集』小式部内侍が大江山の歌の事 『枕草子』二月つごもりごろに	2	・敬語の基礎について理解できる。(3 イ)	・語に着目しながら場面の切れ目を判断できる。	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
		2	・尊敬/謙譲/丁寧語の識別ができる。(3 イ) ・本文の大意を捉えることができる。(1 ウ)	(ア) ・本文を根拠に挙げながら、内容を説明することができる。(イ)	・一つの題材について多方面から考え、まとめようとしている。
		【4】	【評価方法】定期テスト・Google Classroom	【評価方法】発表・Google Classroom	【評価方法】観察・Google Classroom
5	推敲 呉越同舟 嬰逆鱗	1	・否定/使役/疑問/仮定の句法を識別できる。(3 イ)	・それぞれの文章と現在の日本語がどのようにつながっているか説明できる。(ク)	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
		1	・現代日本語の語の語源となる話を読み、漢文と日本語のつながりを理解することができる。(3 ウ)		・多方面から考え、まとめようとしている。
		【3】	【評価方法】定期テスト	【評価方法】発表・Google Classroom	【評価方法】観察・Google Classroom
	雑説	2	・部分否定/受身/反語/感嘆/疑問の句法を識別できる (3 イ)	・韓愈が比喻に込めた意図を読み取ることができる。(イ)	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
		【2】	【評価方法】定期テスト	【評価方法】発表・Google Classroom	【評価方法】観察・Google Classroom
6	前期中間考査 『方丈記』ゆく川の流れ 『平家物語』忠度の都落ち	1	・音読を通して、それぞれの文章のもつリズム	・2 つの作品に共通して流れる「無常観」を読み取り、現代における「無常」について考えることができる。(カ)	・情報を収集し、考えを深めようとしている。
		2	を理解できる。(1 エ)		・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
		4	・軍記物の特徴を理解できる。(1 イ)		・多方面から考え、まとめようとしている。
		【7】	【評価方法】観察・定期テスト	【評価方法】Google Classroom	【評価方法】Google Classroom・観察

7	織女	2	・疑問/仮定/限定の句法を識別できる。(3 イ) ・中国における七夕と日本における七夕について文化的に理解できる。(3 ア)	・七夕に関する様々な話を読み、現代の七夕との共通点を考えることができる。(エ)	・情報を収集し、考えを深めようとしている。 ・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
		【2】	【評価方法】 定期テスト	【評価方法】 発表・Google Classroom	【評価方法】 Google Classroom・観察
7	『大鏡』弓争い	2	・表現を通して、当時の藤原氏の勢力について理解できる。(1 ア)	・なぜこのような文章が書かれたのかを史実とのつながりを踏まえて、明らかにすることができる。(ウ)	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
8	『大鏡』道長の豪胆	2			
	前期期末考査	1	・さまざまな文章を読むことで、知見が広がることを体感的に理解できる。(3 エ)		・題材について多方面から考え、まとめようとしている。
		【5】	【評価方法】 定期テスト	【評価方法】 Google Classroom	【評価方法】 観察・Google Classroom
9	孟子「性善」	2	・仮定/二重否定/反語の句法を識別できる。(3	・文章から読み取ることのできる諸家の思想を	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾け
10	老子「小国寡民」	2	イ)	まとめ、それぞれについて自分の意見をまと	めようとしている。
	荘子「混沌」	2	・再読文字について理解できる。(3 イ)	めることができる。(オ)	
		【6】	【評価方法】 定期テスト	【評価方法】 Google Classroom	【評価方法】 観察
10	人虎伝	4	・話の展開を説明できる。(1 ウ) ・正しい訓読ができ、句法について識別することがができる。(3 イ)	・『山月記』との比較を通して、なぜ『人虎伝』がライトされたのかについて考えることができる。(ク)	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。 ・題材について多方面から考え、まとめようとしている。
		【4】	【評価方法】 Google Classroom・定期テスト	【評価方法】 Google Classroom	【評価方法】 観察・Google Classroom
11	『伊勢物語』渚の院	2	・和歌の表現技法や特徴的に使われている語に	・惟喬の皇子の人物造形に着目しながら、「多面	・題材について多方面から考え、まとめようとし
	『伊勢物語』小野の雪	3	着目しながら読解できる。(1 ア)	的に見る」とはどのようなことかを考えるこ	ている。
	後期中間考査	1		とができる。(キ)	
		【6】	【評価方法】 Google Classroom・定期テスト	【評価方法】 定期テスト	【評価方法】 Google Classroom
12	中国の詩	3	・漢詩の技法について理解できる。(1 イ)	・それぞれの漢詩に描かれた情景を考えること	・情報を収集し、考えを深めようとしている。
1	日本の詩	4	・中国漢詩と日本漢詩のつながりについて理解	ができる。(イ)	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾け
			することができる。(3 ア)	・いずれかの漢詩が書かれた意図について史料などを基に考察することができる。(ク)	ようとしている。 ・題材について多方面から考え、まとめようとしている。
		【7】	【評価方法】 定期テスト	【評価方法】 定期テスト・Google Classroom	【評価方法】 Google Classroom
2	『源氏物語』光る君誕生	2	・人物関係を適切に把握し、表現を踏まえて内	・当時の身分制度を踏まえながら、それぞれの	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾け
	『源氏物語』若紫	2	容を理解することができる。(1 ア)	人物の描かれ方について考察することができ	ようとしている。
	学年末考査	1		る。(カ)	・題材について多方面から考え、まとめようとし
		【5】	【評価方法】 定期テスト・Google Classroom	【評価方法】 発表・Google Classroom	【評価方法】 観察・Google Classroom
3	『更級日記』門出	1	・助動詞や助詞の用法に注意しながら、内容を	・当時の『源氏物語』の受容について読み取り、	・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾け
	『更級日記』源氏の五十余巻	2	解釈できる。(1 ア)	現代との差異について考察することができ	ようとしている。
				る。(エ)	・題材について多方面から考え、まとめようとし
		【3】	【評価方法】 定期テスト	【評価方法】 発表・Google Classroom	【評価方法】 観察・Google Classroom
	合計	54			